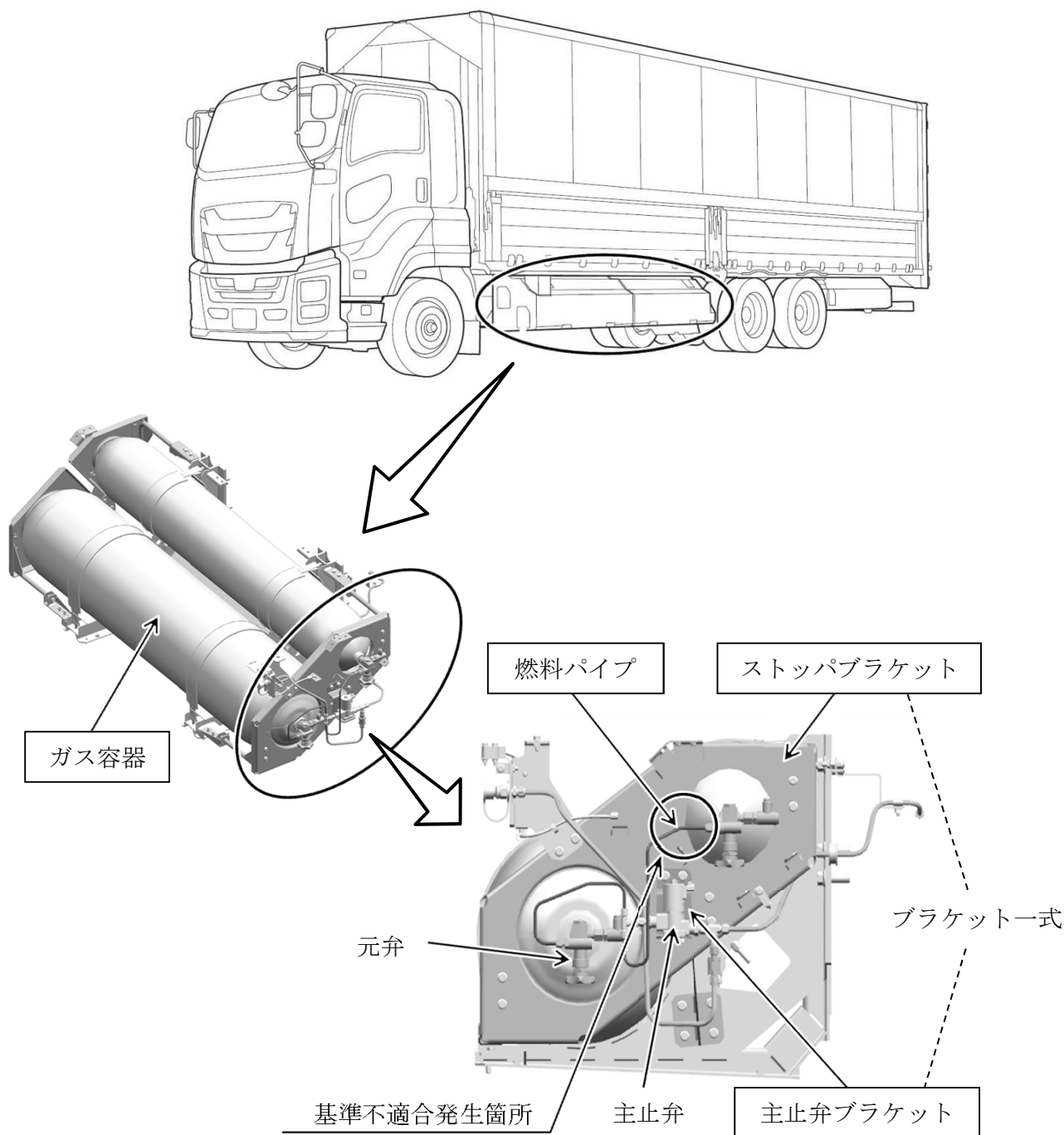


改善箇所説明図



圧縮天然ガス（CNG）を燃料とする大型トラックにおいて、主止弁を取り付けているブラケットの剛性が不足しているため、また、ガス容器の組み付け指示が不適切なため、燃料パイプに亀裂が生じるものがある。そのため、走行振動等により亀裂が進展し、燃料が漏れるおそれがある。

改善の内容

全車両、燃料パイプ及びブラケット一式を対策品に交換し、ガス容器を適切な位置に組み付ける。

識別：車両左側ガス容器充填口付近に識別ペイント（桃色）を塗布する。

注： は、措置する部品を示す。